

## ■ C-Analysis\_Free.NETとは？

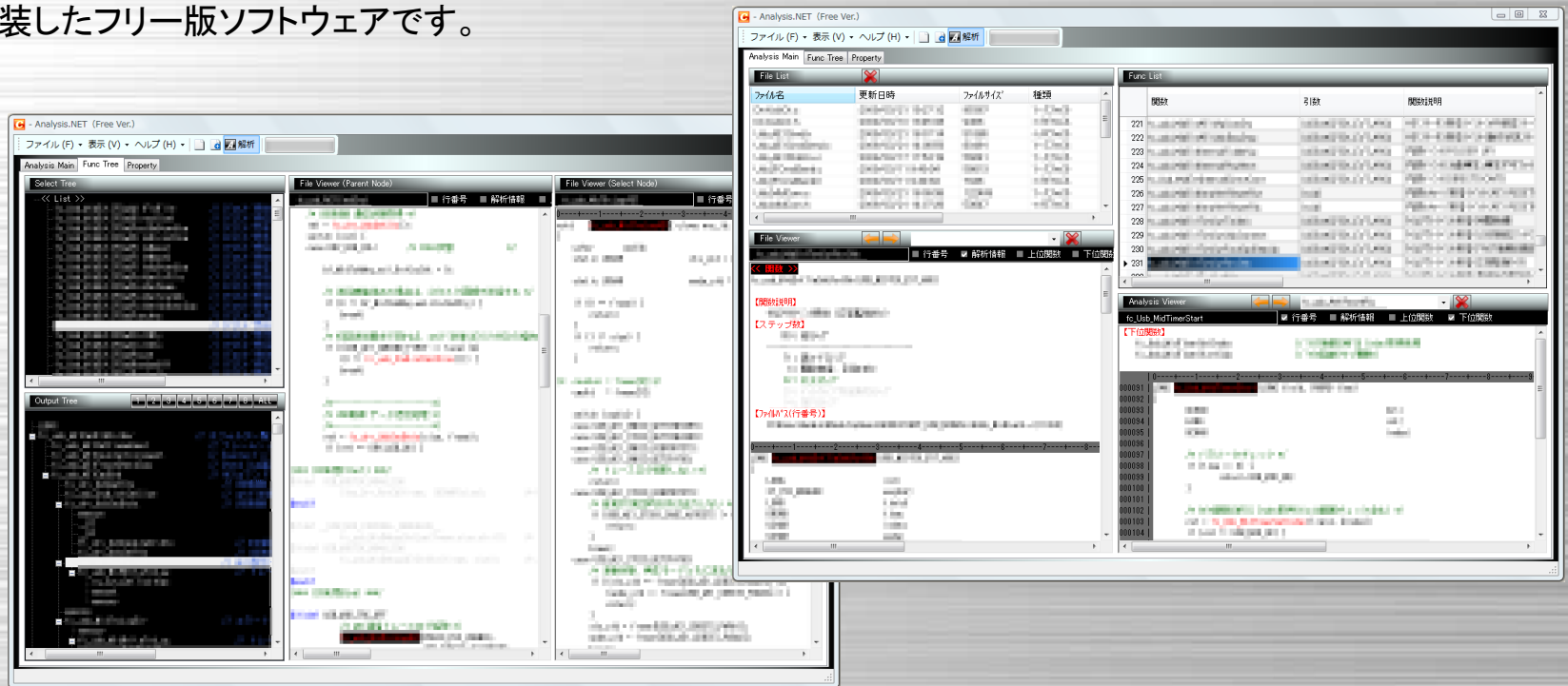
C-Analysis.NETは、C言語のソース・ヘッダファイルの解析を支援するためのソフトウェアです。

タブ型のアプリケーションで、カーソルを置くだけで解析データがツールチップで表示される機能、

関数ツリーにより呼び出し順にたどれる「Func Tree」ページなど、関数や構造体などを参照する手間が大幅に省けるような機能が各ページにあります。

C-Analysis\_Free.NETは、C-Analysis.NETの一部機能のみを

実装したフリー版ソフトウェアです。



## ■ 必須要件

- 動作には、.NET Framework 2.0以上がインストールされていること。

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/default.aspx>

## ■ 公式ホームページ

C-Analysis.NET (シェアウェア版) のダウンロードやヘルプなど。

<http://canalysis.web.fc2.com/>

※機能や使い方はほぼ同等ですので、上記を参照下さい。

また、C-Analysis\_Free.NET (フリー版) についてのページは以下を参照。

<http://canalysis.web.fc2.com/menu/free/index.html>

## ■ 使用手順

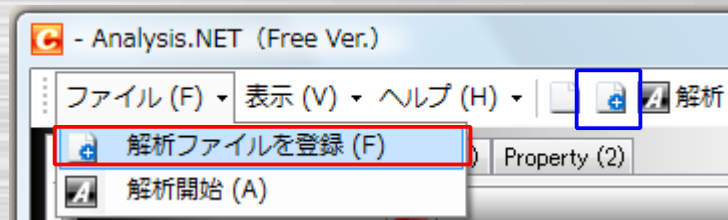
以下に、解析ファイル登録～解析完了～解析後の手順について記載します。

### ➡ 解析ファイルの登録

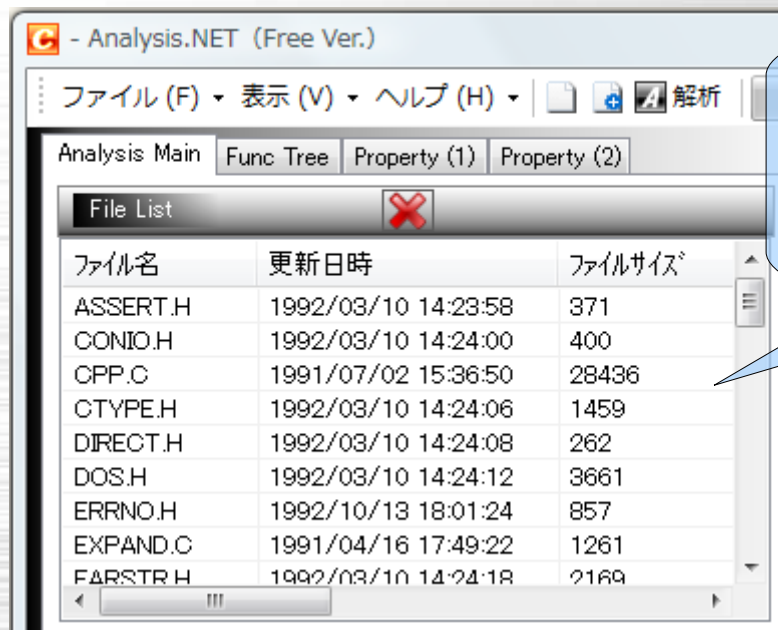
1. Propertyページにて、設定を行う。(解析関連など)



2. メニューの「ファイル」－解析ファイルを登録 を選択。(※青枠で示しているボタンでも同様)



3. 解析対象フォルダを選択することで、サブフォルダ以下のファイルを取得。



解析不要ファイルは  
選択状態で「Deleteキー」または「Del」ボタン  
を押下すると削除されます。

解析対象ファイルは必要最小限、より少なく  
することが重要です。  
本ツールはソースコードを詳細に解析しますので、  
解析スコープを狭めることで、より効果的に  
使用することができます。

4. 登録されたファイルのうち、解析不要のファイルをFile Listから削除する。
5. これで、解析対象ファイルの登録が完了です。

## ◆ 解析開始～完了

1. メニューの「ファイル」→「解析開始」を選択
2. 解析が完了すると、解析データが各所に表示されます。

# C-Analysis\_Free.NET

## ■ Analysis Mainページ

関数単位で解析を行うページです。

The screenshot shows the C-Analysis\_Free.NET software interface. The main window is titled "Analysis.NET (Free Ver.)". It has a menu bar with "ファイル (F)", "表示 (V)", and "ヘルプ (H)". Below the menu bar are tabs for "Analysis Main", "Func Tree", and "Property".

The "Analysis Main" tab is active, showing a "File List" table with columns: "ファイル名", "更新日時", "ファイルサイズ", "種類", and "ファイルパス". The table lists several files, including ASSERT.H, CONIO.H, CPP.C, CTYPE.H, DIRECT.H, DOS.H, ERRNO.H, EXPAND.C, and FARSTR.H.

Below the "File List" is a "File Viewer" section showing the content of the selected file, "main". The code is displayed in a monospaced font.

On the right side of the interface is a "Func List" table with columns: "関数", "引数", "関数説明", "総ステップ", "実コードステップ", "コメントステップ", "デバッグ判定", and "空行ステップ". The table lists functions such as compile\_c, egettext\_eof, complete\_unix, main, \_main, invoke\_link, execute, evalf, do\_define, exput, and egettext\_eof.

The "main" function is selected in the "Func List". A blue callout bubble points to this selection with the text: "関数を選択すると、File Viewerに関数の内容をファイルから読み込み、表示します。"

Below the "File Viewer" is an "Analysis Viewer" section showing the analysis results for the selected function, "main". The code is displayed in a monospaced font, with line numbers on the left.

A blue callout bubble points to the "Analysis Viewer" with the text: "File Viewerにて、解析データのある位置(関数など)にカーソルを置いて、[F6キー]でAnalysis Viewerに表示します。"

## ■ Func Treeページ

関数ツリーによる解析を行うページです。

関数を選択し、ダブルクリック、または「ENTERキー」で関数ツリーをOutput Treeに展開表示します。

関数を選択すると、File Viewerに関数の内容をファイルから読み込み、表示します。

Output Treeにて選択された項目の親ノードを表示します。

Output Treeにて選択された項目を表示します。



## ■ File Viewer、Analysis Viewerの機能

ここでは、ソース・ヘッダファイルの表示を行います。また、カーソル位置の文字列が本ツールの解析データと一致する場合は解析データを表示することが可能です。(関数、構造体、#defineなど)

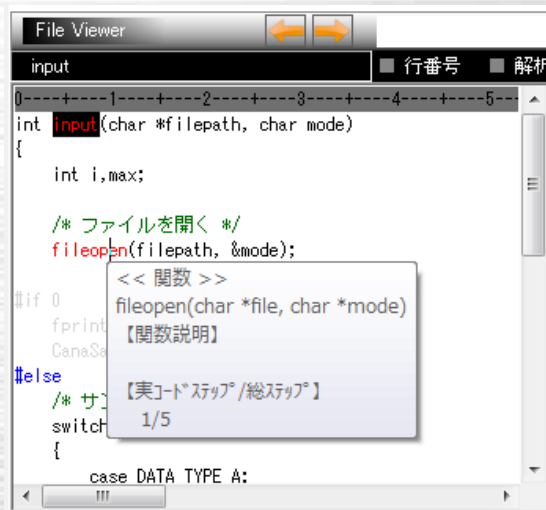


図. カーソル位置の文字列が関数の解析データと一致した場合のツールチップ表示

ツールチップにファイルパス・行番号が表示される状態であれば、下記の機能が使用できます。

「F4キー」で、ツールチップ再表示。

「F5キー」で、エディタを開く。

「F6キー」で、Analysis Viewer(同ページ内)で開く。

## ■ 解析範囲

各解析データの解析範囲は下記表の通りです。

解析範囲	ソースファイル	ヘッダファイル
関数	○	○
構造体	×	○
#define	×	○
検出プリプロセッサ定義	○	○

## ■ 条件付きコンパイル・ディレクティブ（#if、#ifdef、#ifndef...等）

条件付きコンパイル・ディレクティブとは、ソース内の一部のコンパイルを条件によって抑止させるものです。

条件付きコンパイル・ディレクティブについて、プリプロセッサ定義を判定し解析を行います。

（※プリプロセッサ定義は、「Property (2)」ページにて設定）

本ソフトでは下記に対応しています。

・#if、#ifdef、#ifndef

・#if defined、#if !defined

・#elif、#else、#endif



## ■ 関数ヘッダ内コメント取得文字列

関数の直前にコメントがあるような場合、その関数ヘッダから関数説明を取得することが可能です。

「Property (1)」ページにて設定できます。

設定条件(正規表現)にマッチした行を取得します。設定条件の文字列は除かれます。

正規表現については、下記URL参照。

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/hs600312.aspx>

複数指定時、検出順に複数行で使用されます。

メタキャラクタ	意味(メタキャラクタとして使用する場合)
[]	キャラクタクラス
()	パターンをグループ化する
^	行頭(またはキャラクタクラス 内での補集合)
.	改行を除く任意の1文字
*	直前のパターンの0回以上の繰り返し
+	直前のパターンの1回以上の繰り返し
	パターンの論理和
[ ¥t]*	半角スペース・タブ(0回以上)を検出する正規表現の例

## ■ 免責・サポート

本ソフト使用により発生した、いかなる損害についても開発者側は一切の責任を負わないものとします。

転載を希望される方は、事前にメールを下さい。

本ソフトに対するご質問、不具合などはメールで受け付けております。

「C-Analysis\_Free.NET」作者:

[c\\_ana11@yahoo.co.jp](mailto:c_ana11@yahoo.co.jp)

※メールの件名 (Subject) に”C-Analysis\_Free.NET”の文字を入れて下さい。

例). 「C-Analysis\_Free.NET」問い合わせ

## ■ シェアウェア版C-Analysis.NETについて

本ソフトウェアの上位版にC-Analysis.NETがあります。

シェアウェアですが、試用期限なしのためライセンスなしでもフリーウェアのように

継続してご使用いただいても問題ありません。

ぜひ一度ご使用してみてください。